

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 とーときつづるーむ

保護者等数(児童数) 6(6)人 回収数 6 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	1			・もう少し窓のある明るい環境があるとよい	・窓を造るという大規模変更は難しいが、引き続き、毎日、徹底した掃除・消毒を行い、安心できる清潔で衛生的な環境を保つよう努めていく
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	6					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6					
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	6					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1		5		・交流について賛否両論あったため、特定の施設との交流の機会は設けていないが、外部イベントを含む外出として、障害の有無関係ない子どもたちと交流できる機会を設けている
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	5			1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	3			2		・必要に応じて保護者との面談や電話相談を行っている。保護者会や通信等でもニーズに応じて情報発信をしていく
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1		2		・令和5年度はアンケートをもとに2回の保護者会を開催した。令和6年度も2回開催予定である

保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5			1	・使用しているシステムで自分の子どもの様子がわかりとても助かる ・アプリで写真付きでいつも記録してくれる今日の様子を主人とみるのをいつも楽しみにしている
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	1		2	・必要に応じて、再度周知説明していく
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			4	・昨年は既定の半年に1回を含めほぼ毎月、様々な災害に対する避難訓練や防災に関する学習を行った。引き続き、半年に1回以上の訓練によりいざというときに備える
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1			・子どもも必ず「とーときつず楽しかった」と話している
	23	事業所の支援に満足しているか	6				

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 とーときっずるーむ

保護者等数(児童数) 16(17)人 回収数 16 割合 100 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1			・活動スペースだけでなく、静養室があることも有難い	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15			1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1		3		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16				・季節に合わせてイベントや活動をしてくれて嬉しい ・いつもいろいろな活動を考えてくれて有難い ・家だとなかなかできない活動を考えてくれて感謝しながら預けている ・活動内容がしっかりしていて貴重な療育の場となっている	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	1	8	・外部へ行って、金沢市のイベントに参加できて楽しそうだ。いろんな貴重な体験が有難い	・交流について賛否両論あったため、特定の施設との交流の機会は設けていないが、外部イベントを含む外出として、障害の有無関係ない子どもたちと交流できる機会を設けている
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16				・毎回、送迎時やHP(マイページ)にてその日の様子を伝えてくれるので安心できる	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16					
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14			2	・保護者会に2度参加し、いろいろな話を聞くことができ勉強になっている	・保護者会に参加できなかった方の次回参加可能な日程等のご希望を吸い上げ、考慮していく
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14			2		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16					
	14	個人情報に十分注意しているか	16					

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15			1		・必要に応じて、再度周知説明していく
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			2		・昨年は既定の半年に1回を含めほぼ毎月、様々な災害に対する避難訓練や防災に関する学習を行った。引き続き、半年に1回以上の訓練によりいざというときに備える
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14		2		・毎回とても楽しみにしている ・家で自分のやりたいこと(動画など)があるようだが活動してほしいため通ってほしい ・本人も喜んでいる	・引き続き、楽しく療育になる活動内容にしていく ・個々の課題や人間関係の構築を引き続き支援していく
	18	事業所の支援に満足しているか	15		1		・とても満足している。いつも子どもの様子をしっかりと見てくれてありがとうございます ・休日の利用時間がもう少し長いと有難い ・自分の子どもがしたいことを必ずしてくれる。どんな小さいことでもきちんと聞いてくれる ・お休みの日でもとーさんに行きたいというくらい子どもが楽しみにして通所しているので満足している ・安心して預けられる場があることは子どもにとっても家族にとっても有難い	・必要に応じて、引き続き延長支援で対応していく

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。